



報道関係者各位

2017年7月28日

茶々保育園グループ（社会福祉法人あすみ福祉会）

“オトナな保育園”をコンセプトにする茶々保育園グループ

## 『茶々そしがやこうえん保育園 分園（仮称）』着工のお知らせ

子どもたちの快適性を考慮した半地下・平屋建ての特徴的なデザインで2018年4月に開園予定

<http://chacha.or.jp>

「オトナな保育園」をコンセプトに関東近県14園を展開する、茶々保育園グループ（理事長：迫田健太郎 所在地：埼玉県入間市）は、2018年4月に開園予定の『茶々そしがやこうえん保育園 分園（仮称）』（東京都世田谷区）に関して、2017年7月20日（木）に着工したことをお知らせいたします。



『茶々そしがやこうえん保育園 分園（仮称）』完成イメージ

同グループは、1979年に埼玉県入間市の茶畑の真ん中で「茶々保育園」を開園して以来、東京・埼玉・神奈川・千葉・群馬の首都圏を中心に14園を展開しております。この度着工となった『茶々そしがやこうえん保育園 分園（仮称）』は、2017年4月に開園した、日本初の都市公園内保育園『茶々そしがやこうえん保育園』の分園として、2018年4月の開園を予定しております。

『茶々そしがやこうえん保育園 分園（仮称）』では、乳児保育の基本に立ち返り、0歳児から2歳児までの保育に特化したプログラム・体制を整える予定です。また、3歳児になると子どもたちは『茶々そしがやこうえん保育園』に移動するシステムとなっています。両園はそれぞれ受け入れる子どもの年齢が決まっており、セットで「1園」という認可を受けているため、「分園」という形で開園いたします。完成後は、両園の子どもたちが交流し、異年齢の関わり合いを持つことでの「育ち合い」を重視した保育を行っていく予定です。

また、真っ白で洗練された壁面や、近代的な曲線を配した園舎のデザインは、『茶々そしがやこうえん保育園』にインスパイアされています。閑静な住宅街に位置する本園では、園児たちの快適性や騒音の軽減、景観における園舎全体のボリュームも考慮し、半地下の平屋建てのデザインを採用しています。



### ■『茶々そしがやこうえん保育園 分園（仮称）』概要

名称 : 茶々そしがやこうえん保育園 分園（仮称）  
開設 : 平成 30 年 4 月 1 日  
所在地 : 東京都世田谷区上祖師谷 4 丁目 4 番  
開所時間 : 未定  
定員 : 50 名  
建設概要 : 鉄骨造平屋建(耐火建築物)／建築面積 : 473.29 m<sup>2</sup>／延床面積 : 442.31 m<sup>2</sup>／  
最高高さ : 2.73m／最高軒高 : 2.35m

### ■茶々保育園グループの最新情報について

茶々保育園グループ 公式ホームページ <https://chacha.or.jp/>  
茶々保育園グループ フェイスブックページ <https://www.facebook.com/chacha.asumi/?fref=ts>  
茶々保育園グループ インスタグラム <https://www.instagram.com/asumi.chacha/>  
茶々保育園グループ 公式ブログ <https://ameblo.jp/chacha-nursery/>  
茶々保育園グループ CEO 迫田健太郎 公式ツイッター [https://twitter.com/kentaro\\_sakoda?lang=ja](https://twitter.com/kentaro_sakoda?lang=ja)

### ■茶々保育園グループ（社会福祉法人あすみ福祉会）概要

「オトナな保育園」をコンセプトに関東近県 14 園を展開する保育園グループです。1979 年、埼玉県入間市の“茶畑の真ん中”に第一号園を設立以降、“丁寧に寄り添い、子どもを一人の人間として尊重する”という理念を元に、独自のモノサシを持ち保育を行っております。また、厚生労働省イクメンプロジェクトのメンバーでもある『おちまさと氏』を迎え、地域社会との交流を目的とした「ちゃちゃカフェ」の設置や、保育士の地位向上に向けた「オリジナルウェア開発」や「スタッフ名刺制度の導入」など、保育業界を変える新たな取組を積極的に行っております。2017 年 4 月には、国家戦略特区制度を活用した世田谷区初の都市公園内保育園『茶々そしがやこうえん保育園』を開園いたしました。

法人名 : 社会福祉法人あすみ福祉会  
本部 : 〒358-0026 埼玉県入間市小谷田上ノ台 64  
理事長 : 迫田健太郎  
ホームページ : <http://chacha.or.jp>